

流通とSC・私の視点

2010年8月13日

視点(1296)

アジアにおけるポストモダン消費のマーケット規模!!

消費を経済成熟度から見ると次の3つのパターンに分類できます。

プレモダン消費	生活の存続のための喜びとは関係のない生活維持消費
モダン消費	物を買ひ、消費し、所有し、使用することを喜びと感じる買物の学習経験の連続性の消費
ポストモダン消費	買物の学習経験の連続性が終焉し、モノ離れの時代の新しい価値創出の消費

この消費のマーケット規模を策定するために、仮説として次の所得レベルに基づき、アジアの人々の消費を分類しました(六車流：流通理論)。

プレモダン消費	世帯可処分所得年間 5,000 ドル未満の所得層の消費
モダン消費	世帯可処分所得年間 5,000 ドル以上、35,000 ドル未満の所得
ポストモダン消費	世帯可処分所得年間 35,000 ドル以上の所得層の消費(正確には潜在的ポストモダン消費)

この消費のマーケット規模は次の通りです(NIRAのアジアの所得層分析に日本のマーケットを付加して作成しました)。(単位：千人)

	2010年		2020年(F20)		備考欄
	モダン消費人口	ポストモダン消費人口	モダン消費人口	ポストモダン消費人口	
日本	20,540	82,160	20,420	81,680	日本の人口 ・2010年 102,700 千人 ・2020年 102,100 千人と想定。 うち、モダン消費とポストモダン消費は20:80で按分した(2010年と2020年の按分は同一とした)
中国	540,952	21,612	1,007,470	134,530	
香港	2,055	4,873	2,046	5,505	
韓国	27,259	20,243	10,587	38,259	
シンガポール	1,218	3,561	1,231	3,927	
タイ	39,747	1,703	48,222	2,334	
マレーシア	20,339	3,478	22,935	6,884	
フィリピン	40,291	1,494	53,849	1,765	
インドネシア	85,383	2,561	104,906	2,868	
ベトナム	14,564	598	32,228	765	
インド	243,806	8,313	455,453	10,359	
合計	1,036,156	150,596	1,759,346	288,877	

2010年(現在)と2020年(F20)のモダン消費とポストモダン消費の消費人口を比較すると、次の通りです。(単位：千人)

	日本含むアジア諸国		日本除くアジア諸国	
	モダン消費人口	ポストモダン消費人口	モダン消費人口	ポストモダン消費人口
2010年	1,036,156	150,596	1,015,616	68,436
2020年	1,759,346	228,877	1,738,926	207,197
増加	増加人口	723,190	723,310	138,761
	増加率	1.7倍	1.5倍	2.0倍

日本は世界一のポストモダン消費の先進国となります。モダン消費も外需として大きなマーケットになりますが、ポストモダン消費も日本の内需のみならず、周辺アジアにも大きなマーケットを形成し、日本のGDPを高めます。

(株)ダイナミックマーケティング社⁺⁴
代表 六車 秀之